

## HCUのご紹介

### 【スタッフ】

- 医師責任者 / 赤星 誠 医師
- 看護師 / 17名 (救急看護認定看護師1名、感染管理認定看護師1名を含む)
- 看護助手 / 2名
- 専従薬剤師 / 1名

### 【HCUとは】

高度治療室(High Care Unit)を略してHCUといいます。昨年9月に新1号館開業と共に誕生し、オープンベット3床、2床部屋4床、4床部屋4床、陰圧室1床の12床で稼働しています。血液浄化、低体温療法、大動脈バルーンパイピング(IABP)などの医療機器を使用し、人工呼吸器装着患者、全身麻酔の術後など院内の重症患者の治療・看護をチーム一丸となって行っています。外科、内科に関係なく全ての科の患者さまが安心して入院していただけるよう、看護師は一般病棟より多く、4人の患者さまに対し1名の看護師で受け持ちをさせていただいています。



## 新任医師のご紹介 内分泌・代謝内科 高木 博史 医長

内分泌・代謝内科では、糖尿病などの生活習慣病や、下垂体、甲状腺、副腎などホルモンが関わる病気の診療を担当しています。糖尿病治療においては、専門医として新しい治療法を取り入れながら、糖尿病センターのスタッフと一丸となって、みなさまの健康増進のお役に立てるよう取り組んで参ります。ホルモンが関わる病気はわかりにくいことが多いと思いますので、お気軽にご相談ください。どうぞよろしくお願い致します。



## 名鉄病院

〒451-8511 名古屋市西区栄生 2-26-11  
URL <http://www.meitetsu-hospital.jp/>  
TEL052-551-6121 (代表)

### 診療科目

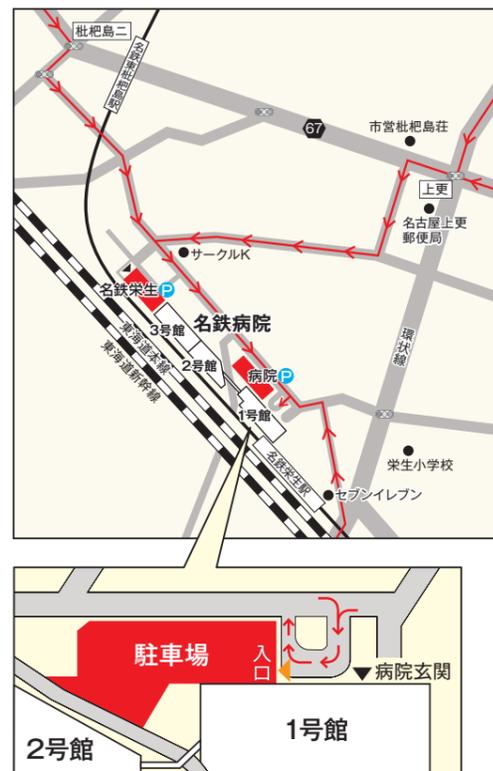
- 総合内科 ● 循環器内科 ● 消化器内科 ● 神経内科 ● 血液内科
- 内分泌・代謝内科 ● 呼吸器内科 ● 小児科 ● 外科 ● 整形外科
- 消化器外科 ● リハビリテーション科 ● 脳神経外科 ● 婦人科
- 皮膚科 ● 泌尿器科 ● 耳鼻咽喉科 ● 眼科 ● 放射線科 ● 腎臓内科
- 病理診断科 ● 麻酔科

### 診療センター

- 予防接種センター ● 健診センター ● ウロギネセンター
- 認知症疾患医療センター ● 関節鏡・スポーツ整形外科センター
- 糖尿病センター ● 内視鏡センター

### 専門外来 ※予約制 (一部を除く)

- 禁煙外来 ● 乳腺外来 ● インスリン導入外来
- スポーツ内科 (他院からの紹介の方のみ) ● シルバークリニック
- 小児慢性疾患外来 ● 乳児健診 ● 女性泌尿器科外来 ● 肝臓外来
- ストーマ外来 ● フットケア外来 ● ペースメーカー外来
- 糖尿病眼合併症外来 ● ASO外来 ● 糖尿病透析予防外来
- リウマチ外来 ● 関節鏡外来 ● スポーツ外来
- 小児整形外科外来<<月1回/不定期>> ● 脊椎外来 ほか



3号館横の名鉄栄生②とあわせ、こちらもご利用ください。  
なおロータリーへの駐車は、他の方への迷惑となりますので、ご注意ください。  
※3号館→1号館へはパノラマストリート(3階)で連絡しています。

1号館前に名鉄病院駐車場を整備しました。

### 病診連携・紹介状に関するお問い合わせは

地域医療連携室 TEL.052-586-5755 FAX.052-586-5756

### 本紙内容に関するお問い合わせは

事務部事務1課 TEL.052-551-6121(代) FAX.052-551-6711



# 名鉄病院 news letter

人に寄り添う 命と向き合う

平成28年 秋号

## 特集 「ダビンチ Xi 始動」 「HCUのご紹介」



「ナイアガラタウンの秋」 撮影：総合内科部長 市原義雄

今年の夏は連日猛暑が続いたと思えば、台風が幾つも重なり関東や東北、北海道に甚大な被害をもたらすなど、気象環境の変化が感じられますが、皆様はお変わりなくお過ごしでしょうか。

遅れておりました1号館前の駐車場が一部を除き8月3日からオープンいたしました。総合受付、地域医療支援センター、外来に近く、車でお越しになる患者様やクリニックの先生方の利便性が格段に良くなりました。是非ご利用ください。ただ、道路下の地下トンネルの埋め立てなど一部工事が来年3月までかかる予定です。それまで皆様には大変ご迷惑をおかけいたします。

さて、当院ではこの10月から泌尿器科に手術支援ロボット「da Vinci Xi」を導入いたします。全国でおよそ220施設に「da Vinci」が導入されていますが、最新のXiという機種は愛知県では愛知医科大学、愛知県がんセンター、藤田保健衛生大学に次いで4番目の導入になります。

前立腺癌や腎癌部分切除術に保険適応となりますが、このXiという機種は人間の手の可動域では対応が難しい部位についてもより安全にまた正確に手術が出来るようになりました。患者様にとりましても開腹する傷も小さく、出血量も少なく済みますので「術後の痛みが少なく早く動けるようになり社会生活への復帰も早期に出来る」などのメリットがあります。

当院 泌尿器科は性器脱など女性泌尿器科分野での手術のみならず、da Vinciによる男性の悪性疾患手術も加え、更にパワーアップいたしますので、患者様や地域の先生方の強い味方になってくれるものと期待しております。

昨今の医療機器を始めとした医療技術の発展には目を見張るものがあります。当院も新しい技術を積極的に取り入れるチャレンジ精神を忘れず、安全を確保した上で、更に良質な医療を提供できるよう頑張ります。今後もよろしくお願い致します。



名鉄病院 病院長  
細井延行

「あいさつ」



# 泌尿器科において 手術支援ロボット『ダビンチ Xi』が始動!

万能の天才レオナルド・ダ・ヴィンチ。  
その名を冠した医療用ロボット「ダビンチXi」が、我が名鉄病院に導入されました。患者さまの患部を3-D立体拡大画像を見ながら遠隔操作でロボットアームを動かす最新テクノロジーを駆使した画期的な手術方法です。「ダビンチXi」は、従来の「ダビンチS、Si」より格段に手術の安全性と低侵襲性が改良され、術者をサポートしてくれます。今回は「ダビンチXi」についてご説明します。



ダビンチXi手術は、  
医師の手術サポートのみならず、  
患者さまにもたくさんの  
メリットがあります。



- 1 腹部の傷が小さく痛みも少ない
- 2 出血量が極めて少ない
- 3 手術後の尿失禁の回復が早い
- 4 性機能障害の回復も早い

実際 手術ロボットといわれても実感がわかないのではないのでしょうか?  
ロボットには『自立支援型ロボット』と『マスター/スレーブ型ロボット』の2種類あります。

## 自立支援型ロボット

漫画の鉄腕アトムやスターウォーズに登場するR2D2、身近でいえば、ルンバのような掃除ロボットがあります。



## マスター/スレーブ型ロボット

人間 (Master) の操作通りに動くロボット (Slave) です。人間が行けないところ、入れない所で人間の手をつかうのと同じ操作ができる、しかも遠隔操作で。ロボットアームを使用し、災害・宇宙、深海、原子炉内で応用されています。



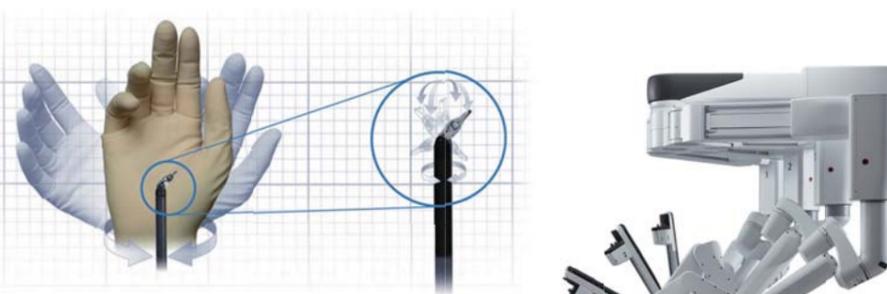
今回、導入する手術支援ロボット「ダビンチXi」は、マスター/スレーブ型ロボットで1980年代後半に戦場における遠隔外科手術用の目的で開発されました。そして、研究の過程で患者さまへの負担が少ない低侵襲外科手術への応用を加速させ、現在に至っています。



高解像度、高倍率の鮮明な3D画像を見ながら手術ができ、術者の手の動きとロボットアームの先端が連動します。



なお、前立腺がん、腎臓がんの一部で健康保険適用となっております。



## EndoWrist® インストゥルメント

2回転以上できるリスト構造を持つ鉗子により、人間の手より大きな可動域を実現、手ぶれ補正機能により精密な手術を行うことができます。



人の手より1本多い3本アームを自分の腕のように自由に操作

## 【ごあいさつ 泌尿器科部長 成島雅博】

当院泌尿器科は、腹腔鏡下小切開手術、腹腔鏡手術など体への負担が少ない最新の手術方法を、時代の流れに沿って導入し質の高い治療を提供してまいりました。  
今年10月、更に質の高い手術が可能となるアメリカ合衆国インテュイティブ社が開発した最新の手術支援ロボットダビンチ (da Vinci Xi) を導入いたしました。ダビンチによるロボット支援手術は、ダビンチを使って行う腹腔鏡手術であり、通常腹腔鏡下手術や開腹手術と比較して精度の高い手術が可能になります。前立腺癌では、術後尿失禁の早期回復や勃起神経温存手術成績の向上が確認されているほか、腎癌の腎部分切除術でも、癌根治率、腎機能温存、合併症低下において通常の腹腔鏡手術に勝ることが確認されています。



ダビンチXi手術に関するお問い合わせは、泌尿器科医師 成島・荒木までお願いします。